

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	援護システムの安全性・信頼性強化		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	援護課		峯村 芳樹		
会計区分	一般会計		施策名	IV-8-1 戦傷病者、戦没者遺族等に対して、援護年金の支給、療養の給付等の援護を行う				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	援護年金の支給や交付国債発行請求のための「援護システム」について、厚生労働省及び各都道府県に設置しているサーバが被災し、システム機能の喪失により業務停止となることを防ぐため、都道府県にあるサーバをより耐震性等に優れたWISHデータセンターに集約のうえ、一元的なサーバ管理、データ管理へ移行し、復興基本方針における「災害時に強靱な情報システムの構築等、大規模災害時における安全性・信頼性の向上を図る」ことを目指すもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	援護年金の裁定・支払いのための「年金システム」、特別弔慰金等の裁定・交付国債の発行請求のための「国債システム」は、各サーバを厚生労働本省、都道府県に設置している。大震災等によりこれらのサーバが被災した場合には、被災した当該都道府県のみならず全国的にもシステム機能が十分に働かないなどの支障が生じ、国債発行請求が困難となる。このような問題を防ぐため、各都道府県及び厚生労働省に設置しているサーバを集約し、より耐震性やセキュリティに優れたWISHデータセンターにて一元管理をするもの。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算			399			
		繰越し等			△ 399	399		
		計			0	399		
	執行額			0				
	執行率 (%)			0				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	本事業の目的である「援護システムの安全性・信頼性強化」の成果については、定量的な把握、指標設定が困難		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	厚生労働本省(3)及び各都道府県(47)に設置しているサーバを一元化する		活動実績 (当初見込み)	箇所	-	-	-	-
					()	(1)	(1)	
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	遺族等年金支給業務庁費	0	0					
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は戦傷病者戦没者遺族等援護法に基づく援護年金の支給や各種特別給付金及び特別弔慰金支給法に基づく特別給付金等の支給を災害時においても適切に支給する為のシステム改修であり、国民のニーズもあり、優先度も高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本事業は、東日本大震災からの復興基本方針における取組の一環として現在都道府県にあるシステムサーバを国に集約し、災害時に強靱な情報システムを構築するものであるため、国が実施すべき事業である。
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	－
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	－
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	－
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	－
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	－
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	－
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	－
	×	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	データ及びサーバの一元管理に伴う他県データへの接続の是非・情報セキュリティポリシーの内部調整等を平成23年度中に行うことが困難な都道府県が複数あり、平成23年度中に完成させることができなかった。
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	－
	－	※類似事業名とその所管部局・府省名	
－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	－	
点検結果	データ及びサーバの一元管理に伴う他県データへの接続の是非や都道府県内における情報セキュリティポリシーの内部調整等を、平成23年度中に行うことが困難な都道府県が複数あることから、全額平成24年度に繰越し、平成24年度中に実施することとしており、引き続きシステム改修を行っていくこととする。		
予算監視・効率化チームの所見			
			－
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			－
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	－

※平成23年度実績を記入

システム改修については、当該年度中に業者との契約は行ったものの、各機関等との調整に時間を要し、平成23年度中に改修が完了しなかったため、平成24年度へ全額繰越することとした。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					